



(特非)シャンティ山口
タイ国・北タイ地域でのエコトイレの普及に併せた家庭用燃料製造装置の開発・実践
SHANTI YAMAGUCHI
The development practice of the fuel manufacture device for the family fitted to the north Thai area natural circulation-type rest room diffusion

環境問題に挑戦する NGO・NPO!

—地球環境基金による助成活動をご紹介します—

2012年度に190件(一般助成:129件、発展助成:38件、特別助成:23件)の助成を行いました。活動地域別に見ると、発展途上地域での活動は44件、国内では146件です。
このレポートでは12件の活動をご紹介します。すべての活動は下記ホームページをご覧ください。

http://www.erca.go.jp/jfge/subsidy/organization/act_repo/index.html

- レポート① (特非)シャンティ山口.....1
- レポート② (公財)北九州国際技術協力協会.....1
- レポート③ (特非)地球市民の会.....2
- レポート④ (特非)西表島エコツーリズム協会.....2
- レポート⑤ (特非)エコ・リーグ(全国青年環境連盟).....3
- レポート⑥ コミュニティ・ユース・バンクmomo.....3
- レポート⑦ (特非)コンシューマーズ京都(京都消団連).....4
- レポート⑧ 自然エネルギー推進市民フォーラム.....4
- レポート⑨ (一社)日本環境アセスメント協会.....5
- レポート⑩ (特非)環境経営学会.....5
- レポート⑪ 琵琶湖市民大学.....6
- レポート⑫ 認定NPO法人ふるさと東京を考える実行委員会.....6



活動分野 環境保全型農業等

タイ国・北タイ地域「焼き畑の大地を森林に」 アグロフォレストリーと農村開発

団体名 (特非)シャンティ山口

活動詳細情報 【所在地】山口県周南市

【URL】<http://www.shanti-yamaguchi.com/>

【設立目的】世界の貧困と抑圧にあえぐ草の根の民衆を支援し全ての民族と共に学び、共に生きる地球市民社会の実現と地域の国際化と地球市民教育を行うことを目的とする。特にタイ国内の山岳地で極めて困難な暮らしをしている難民の自立支援を行っている。



「みんなで協働」マンゴー剪定実習

山岳民族の村の生活衛生改善・保健衛生と地域環境知識の学習を行い、生活の自立と持続可能で安定した豊かな生活の向上を目指すと共に、環境保全型農業と循環型社会形成のモデルとして地域に波及することを目的としています。

2012年度までに、60世帯に自然循環式多目的バイオトイレを設置し、また、各戸別の試験栽培用にコーヒー苗120本・マンゴー苗20本の配布作付けを実施し、戸別試験栽培の状況観察の記録報告・学習・研究検討会等を継続実施しました。

事業開始当初から地域行政も行事等に積極的に協力参加し、2年目から果樹苗の配布や医療チームの派遣等直接的な事業支援の協力が始まり、保健衛生・環境セミナーや農業研修会等合同でできる事業に積極的な協力が得られるようになりました。トイレ事業では開始当初から多くの関心が寄せられ、また、遺伝子組み換えトウモロコシ栽培による農地の荒廃・農村開発・森林再生も注目的になっている等、成果の効果的な波及・画期的な取り組みに各界のマスメディア等が継続的に取材されています。その他大学のフィールドワークが定着し、現地タイの大学も加わり現地体験学習も始まっているため、今後もさらなる取り組みを行っていきます。

NGO・NPOの環境保全活動を支援します。

環境再生保全機構

No. 35
September 2013

地球環境基金便り

特集

環境保全活動に
取り組むシニア世代

活動のカタチは様々、
シニア世代の取組み。

活動レポート

Action Report

佐伯昭夫さん

●NPO法人シャンティ山口 事務局 局長理事

タイ北部の山岳少数民族を支援して20年



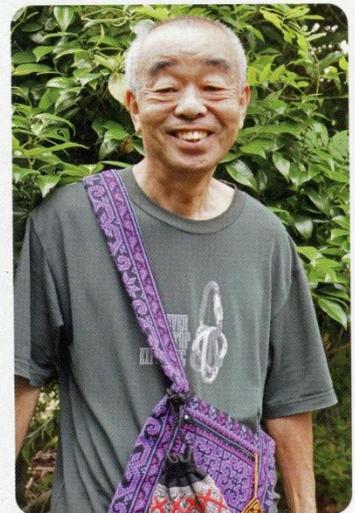
現地の子どもたちと一緒に

1987年、福祉関係のイベント会場で一人の青年僧と出会い、ベトナム戦争やラオス内戦の影響でモン族等の少数民族が悲惨な状況になっているという話を聞き、衝撃を受けました。当時、曹洞宗ボランティア会山口県支部のメンバーとしてカンボジア難民の支援活動に関わっていましたが、その活動もいったん終了したので、自分たちのできる範囲でタイの山岳民族を支援しようと、93年にシャンティ山口を立ち上げました。

これまでに多くの仲間や支援してくれる皆さんのおかげで、モン族の子どもたちのために寄宿舎を建てた

り、奨学金を支援する等の活動を行うことができました。もちろん、地球環境基金の助成があったからこそできたプロジェクトもあります。今、モン族が多く住むタイ北部地域でエコトイレの設置を進めていますが、これはその象徴的なプロジェクトです。トイレのない地域につくったことは画期的ですし、つくるのも彼らが中心になっています。

最近では1年の8割はタイで生活し、現地の人と一緒に活動していますが、自立支援が目標なので、今後の活動を担う後継者も現地で育てたいと思っています。できれば、元気なうちにプロジェクトの完成を見届けたいですね。



民族バッグを肩にした佐伯さん

～シャンティ山口環境活動募金にご協力をお願いします。～

20131201saeki